

# PICTAR ヘルプガイド - PICTAR ONE

## PICTAR ONE 製品ガイド

### ボタンとコントロールについて

#### シャッターボタン

シャッターボタンを深く押すと、写真を撮ったり、ビデオ録画を開始します。最適な感度に補正して撮影が行われます。

シャッターボタンを半押しすると、フォーカスと露出を固定します。フレーミングを調整してから全押しをして写真が撮れます。



#### ズームリング

ズームリングは、シャッターボタンの下にありません。ズームリングを左右に回すと、ズームインやズームアウトできます。



## 露出補正ホイール

露出補正ホイールで撮影前の写真の明るさを調整できます。露出補正ホイールは 1/3 の開口ステップで±4 ステップまで露出補正をします。マニュアルモードでは、露出補正ホイールは、ISO の調整の操作となり、露出補正は、アプリ画面よりタッチ操作で行えます。

露出補正ホイールを押すと、複数のカメラレンズを搭載しているスマートフォンのレンズが切り替わります。

(※一部機種により動作しない場合があります。)



## スマートホイール

スマートホイールは、各種モードの切り替えが行えます。

スマートホイールを押すと、フロントカメラとメインカメラの切り替えができます。

各種モードは、撮影モードによって異なります。プロ、ファミリー、トラベラー、SNS の各撮影モードごとに内容が異なります。



プロ

- オート  
撮影のすべてを自動調節できる初心者を使いやすいインテリジェント自動モード。
- フィルタ  
38種類のフィルタが使用できるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)
- セルフィー  
フロントカメラに切り替えて、自撮りに最適なモード。
- ビデオ  
グリッド、水平、フォーカスロックの機能を調整して、動画撮影ができるモード。  
(注：一部のビデオ機能は「Pro」モードでのみ使用できます。)
- マクロ  
フォーカスの微調整を行ってマクロの撮影ができるモード。
- スポーツ  
より速いシャッタースピードを自動的に設定して撮影ができるモード。
- マニュアル  
ISO、シャッタースピード、フォーカスを手動で調整ができるモード。

- シャッタースピード優先  
シャッタースピードを変更して、動きのある被写体を好みの感じに撮影ができるモード。  
(※機種により設定範囲は異なります。)
- ISO 優先  
ISO を変更して、感度を好みの感じに撮影ができるモード。  
(※機種により設定範囲は異なります。)

## ファミリー

- オート  
撮影のすべてを自動調節できる初心者を使いやすいインテリジェント自動モード。
- ベビー  
子供のクローズアップ撮影や赤ちゃんの写真をより柔らかく、明るく撮影できるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)
- パーティー  
混合照明での撮影やコントラストを強調して鮮やかな写真の撮影ができるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)
- ブラック/ホワイト  
写真を詳細な鉛筆のような絵に変えて、創造的な白黒のアウトライン撮影ができるモード。

- レトロ  
セピアトーンにして、セピア色の昔ながらの外観で撮影ができるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)
- ループ  
短い動画を撮影して、短いループビデオクリップ用動画が撮影ができるモード。
- ブーメラン  
短い動画を撮影して、再生と逆再生をつなげる短いループビデオクリップ用動画の撮影ができるモード。
- ビデオ  
グリッド、水平、フォーカスロックの機能を調整して、動画撮影ができるモード。  
(注：一部のビデオ機能は「Pro」モードでのみ使用できます。)

## トラベラー

- オート  
撮影のすべてを自動調節できる初心者に使いやすいインテリジェント自動モード。

- ビーチ  
ビーチまたは水辺での最適なトーンの写真撮影ができるモード。
- スノー  
雪のような高輝度エリアで、より自然な白い雪のトーンを表現するために写真を露出オーバー気味にして撮影ができるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)
- 日焼け  
肌のトーンをキャプチャして、被写体に日焼けした肌を与えるポートレートの撮影ができるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)
- フード  
彩度を高め、より豊かな食べ物のクローズアップショットの撮影ができるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)
- ブラック/ホワイト  
写真を詳細な鉛筆のような絵に変えて、創造的な白黒のアウトライン撮影ができるモード。
- レトロ  
セピアトーンにして、セピア色の昔ながらの外観で撮影ができるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)

- ループ  
短い動画を撮影して、短いループビデオクリップ用動画が撮影ができるモード。
- ブーメラン  
短い動画を撮影して、再生と逆再生をつなげる短いループビデオクリップ用動画の撮影ができるモード。
- ランドスケープ  
水準器とグリッドを表示して、風景を撮りやすい画面で撮影ができるモード。
- ビデオ  
グリッド、水平、フォーカスロックの機能を調整して、動画撮影ができるモード。  
(注：一部のビデオ機能は「Pro」モードでのみ使用できます。)

## SNS

- オート  
撮影のすべてを自動調節できる初心者に使いや  
すいインテリジェント自動モード。
- フード  
彩度を高め、より豊かな食べ物のクローズアップ  
ショットの撮影ができるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)

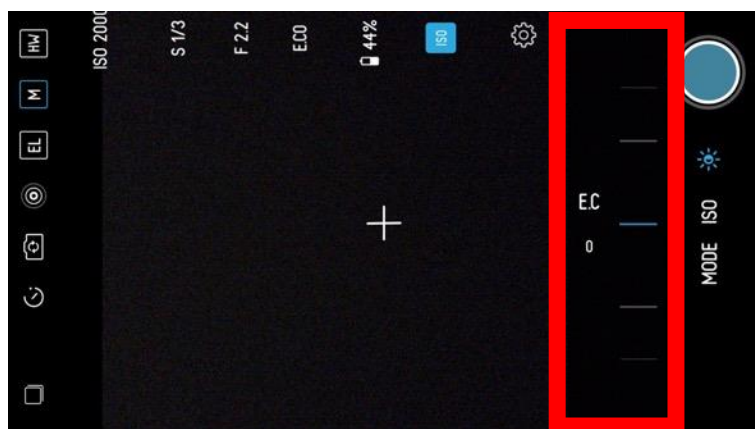


- **ブラック/ホワイト**  
写真を詳細な鉛筆のような絵に変えて、創造的な白黒のアウトライン撮影ができるモード。
- **レトロ**  
セピアトーンにして、セピア色の昔ながらの外観で撮影ができるモード。  
(※スライダーで強度を調整できます。)
- **ループ**  
短い動画を撮影して、短いループビデオクリップ用動画が撮影ができるモード。
- **ブーメラン**  
短い動画を撮影して、再生と逆再生をつなげる短いループビデオクリップ用動画の撮影ができるモード。
- **ビデオ**  
グリッド、水平、フォーカスロックの機能を調整して、動画撮影ができるモード。  
(注：一部のビデオ機能は「Pro」モードでのみ使用できます。)

## **バーチャルホイール**

専用アプリの画面の右側には、明るさ、彩度などのコントロールができるバーチャルホイールがある。

ります。モードの切り替えは、スマートホイールで行います。



バーチャルホイールは、各モードで異なる設定が行えます。専用アプリの画面右側のアイコンをクリックすると、バーチャルホイールが表示されます。

## 人間工学に基づいたグリップ

一眼レフカメラのようなグリップ形状は、一般的なカメラを構えるのと同様に、自然で安全にスマートフォンでのカメラ撮影ができるように設計されています。グリップ形状と滑り止め素材のおかげで、スマートフォンを片手で安全に構えられます。



## ハンドストラップとネックストラップ

ハンドストラップやネックストラップは、PICTAR やスマートフォンが手から落ちないようにするためのもので、ネックストラップは PICTAR を持ち運ぶのに最適です。

どちらも使いやすさを考えた独自デザインのストラップとなっています。

## PICTAR キャリングポーチ

PICTAR を使用しないときにはキャリングポーチに収納して安全に持ち運べます。

## 三脚ねじ穴

本体底面には一般的なカメラに装備されている 1/4 インチ三脚ねじ穴があります。PICTAR Splat

やその他の一般的なカメラ用三脚などの取り付けができます。



## コールドシューマウント

本体上部には一般的なカメラに搭載されているサイズのコールドシューマウントがあり、PICTAR Smart Light や LED ライトやマイクなど、フルサイズのカメラアクセサリの取り付けができます。

コールドシューマウントは、300g までのカメラアクセサリを装着できます。ただし、コールドシューマウントのため、ホットシューマウント用のフラッシュ等には適していません。

PICTAR は、スマートフォンの各種ポートやボタン覆っている部分があるため、スマートフォンを接続する前には、各種ポートの接続を外して置くことを推奨いたします。

PICTAR は、PICTAR Smart Lenses と連携して、スマートフォンのカメラ機能をさらに拡張できます。



### **バッテリーインジケータライト**

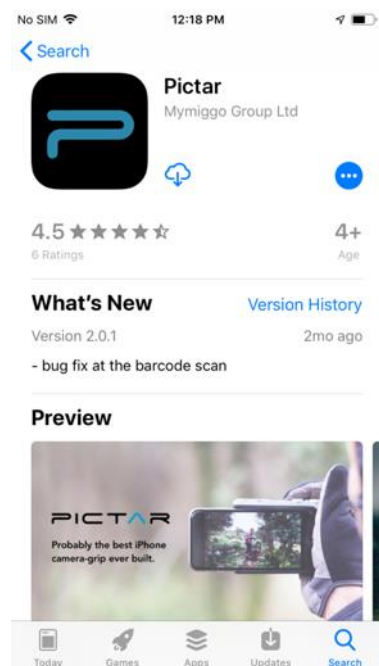
PICTAR のダイヤルやボタンを操作すると、バッテリーインジケータライトが点灯し、バッテリーが良好な状態ではゆっくりと点滅します。45秒間何も操作しない場合は点滅が停止します。バッテリーインジケータライトが急速に点滅しているときは、バッテリー寿命が近い状態となります。



# 使用方法

## PICTAR ONE の使い方

### 1. PICTAR アプリのダウンロード方法



PICTAR アプリは、PICTAR 製品を最大限に活用できる専用アプリです。PICTAR アプリから、撮影の調整を行ったり、PICTAR 本体を操作したり、スマートフォンの標準カメラでは使用できない機能を操作できます。

専用アプリは、iPhone および Samsung、Sony、Huawei、Google Pixel などの主要なスマートフォ

ンで使用ができます。くわしくは、アプリ配信サイトの使用環境をお読みください。

スマートフォンのアプリストアより、PICTAR アプリを検索します。検索された PICTAR アプリをダウンロードして、画面上の指示に従ってください。

PICTAR は、多くのスマートフォンで動作するため、異なる機種 of スマートフォンでも家族や友人とで PICTAR を共有して使えます。PICTAR を使用したいスマートフォンへ専用アプリをダウンロードするだけで、PICTAR が使用できます。

## 2. バッテリーについて

PICTAR にはあらかじめ「CR1 / 2AA リチウム乾電池」が装着されています。（※輸送中に給電されないようにプルタブが付いています）乾電池を作動させるには、電池カバーを取り外します。

次に、乾電池の底部にあるプルタブを引き出してください。これにより、PICTAR で乾電池が使えるようになります。最後に電池カバーを元に戻してください。乾電池は、通常の使用で約 4～6 ヶ月使用できます。

新しい乾電池と交換するには、電池カバーを開けて古い乾電池を取り出し、新しい乾電池入れてください。（※1/2AA で 3.6V の乾電池をご使用ください）

その後、カバーを元に戻してください。（使用済みの乾電池は、お住いの地域の規則に従って廃棄をお願いいたします）

### **3. スマートフォンの装着**

スマートフォンの画面が見える面を持ち、左側へ横向き状態とします。PICTAR 本体下部を下方向に引き下げて設置スペースにはめ込みます。

PICTAR のスマートフォン設置スペース上部の所定の位置に、しっかりと収まるまで PICTAR 本体のスプリング式の底部を引き下げて装着します。その後、スマートフォンの上部（横向きにした状態での上部）を PICTAR に装着します。最後に、スマートフォンを右側に滑らせて、PICTAR 本体にしっかりと装着してください。

ヒント:

極薄型のスマートフォンケースやバンパー等であれば、ケースに取り付けたままで PICTAR に装着ができます。





65～70mm 幅のスマートフォンをお持ちの場合は、PICTAR ONE 付属のアダプタを使うことで、小さなサイズのスマートフォンの装着ができます。

#### 4. PICTAR アプリの起動

スマートフォンのアプリを起動すれば、そのまま使用できます。PICTAR 本体の各ホイールやボタンを操作することで、PICTAR 本体上部の青色 LED が点灯するかお確かめください。点灯しない場合は、PICTAR 本体の充電を行ってください。



## **5. ストラップの使い方**

PICTAR 本体をロゴのある面から見て、右側下部にストラップホールがあります。こちらに付属のハンドストラップやネックストラップを取りつけられます。

## **6. スマートフォンの取り外し**

スマートフォンを下方向に押し、本体下部を引き伸ばしてください。その後、スマートフォン上部から斜め手前方向に取り出し、最後にスマートフォン下部を PICTAR から取り外してください。

PICTAR からスマートフォンを取り外すときは、横方向にスマートフォンを引き出さないでください。PICTAR やスマートフォンを破損する可能性があります。